

## 2026.2.23 府中国府跡と郷土の森の梅 散策の会報告書

2026(令和8)年2月23(月・祝) 田無駅拜島方面待合室にお集まりいただいた方13名様で出発。萩山駅で多摩湖線に乗り換え青梅街道駅で下車、JR新小平駅まで約300mを歩いた。もっと短いというイメージでしたがかなり長く感じました。府中本町で下車し散策開始。



ご参加いただいた方は、左より池澤さん・佐野さん・中島さん奥様・金子さん・中島さん・牧野さん・北嶋さん・寺岡さん(新会員初参加)・味八木さん(北嶋さんご友人)・桑田さん・滑志田さん志賀さん・馬道(カメラマン)の13名さまでした。

府中本町駅徒歩3分ほどで武蔵野国府跡を巡り裏門から大國魂神社本殿にお参りした後に記念写真を撮りました。参道を歩くと西側に国府跡の石碑を見つけた。おそらくこちらが正しく国府は大國魂神社の境内に隣接していたのだろう。ひょっとすると家康の府中御殿もこの辺りにあったのか。

日本で二つしか現存していない府中高札場(もうひとつは [大秋宿高札場跡 | 観る | 瑞浪市観光協会](#)) 甲州街道と府中街道の交差点に掲げられ、放火禁止など政府の方針を掲示された。皆で見ているとお声がけしてくれたのが府中市のボランティアで歴史的名所などを案内される高橋さんと言う女性の方である。次の善明寺までご案内いただき、まず知り得ないことを教えていただきました。善明寺で金子さんが脚を大事にされ途中離脱されました。

府中郷土の森公園へ向かう直線の下河原緑道を約1.2km皆さん思い思いのお話でまさに散策されました。到着後、入園料300円を支払い一時間後の16:15に出口集合と自由行動となりました。心配した梅は、ボランティアの方がおっしゃっていた通り「今日は、最高よ」まさに満開でした。残念なのは「春一番」が吹いてあのやさしい香りは漂っていましたが、ほのかな香りでした。

是政駅まで歩き、武蔵境駅に到着。ココで北嶋さんとお友達の味八木さんはご帰宅され、新会員の寺岡さんを囲み反省会(散策稲酔会)へ、中島さんの奥様にオーダー係りをお願いした。滑志田さんの先導で桑田さん、志賀さん、馬道の四名は二次会に臨み散会となりました。



府中本町駅から2分ほどに国府跡が再現されています



↑大國魂神社前で人込みを避けて、急いで撮った関係で傾いてしまいました 申し訳ございません

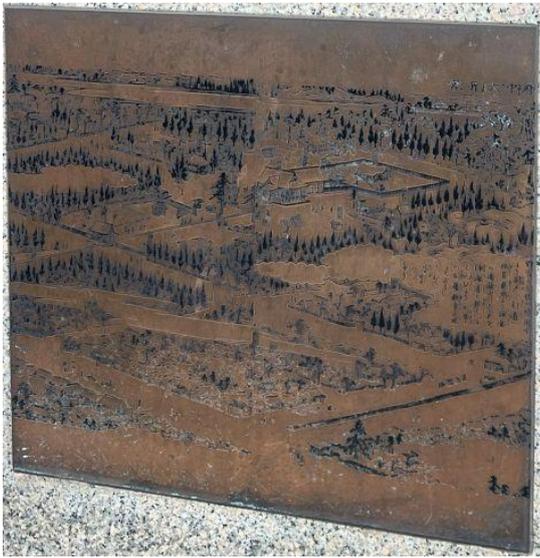


←手水舎の裏辺りに「国府跡地」の石碑がありました  
この辺にあったのだらうと思います



金子さんもお入りいただき、隋神門で集合写真を撮り直しました





元の位置に現存する唯一の府中高札場(箱根など再建はあります)





高札場の正面に甲州街道。川越街道が昔の道幅で今に残る  
【善明寺】



高札場から善明寺へ、途中に遊廓跡地に建つ医院(宿場には遊廓)



善明寺は檀家が無い名刹である(京都の有名なお寺もほとんど檀家は無い)



→「ココで失礼します」という金子さんにこの石碑はどうゆう意味ですかと質問  
ニラや酒など匂いがする者の入門禁止という意味であると解説頂いた

←初めて見るソテツの実





←下河原緑道を府中市郷土の森公園へ向かう  
右側が歩行者 左が自転車である  
真っ直ぐ1.2km先の丘が目印だ



【府中市郷土の森公園】



旧田中家住宅(府中宿の本店)甲州街道中宿の商家で明治天皇の兎狩りの休憩処宿泊処



島田薬舗 内部にお雛様が飾られその写真も有るが ミニスカートのカップルの方が良く似合う



↑旧府郵便取扱所

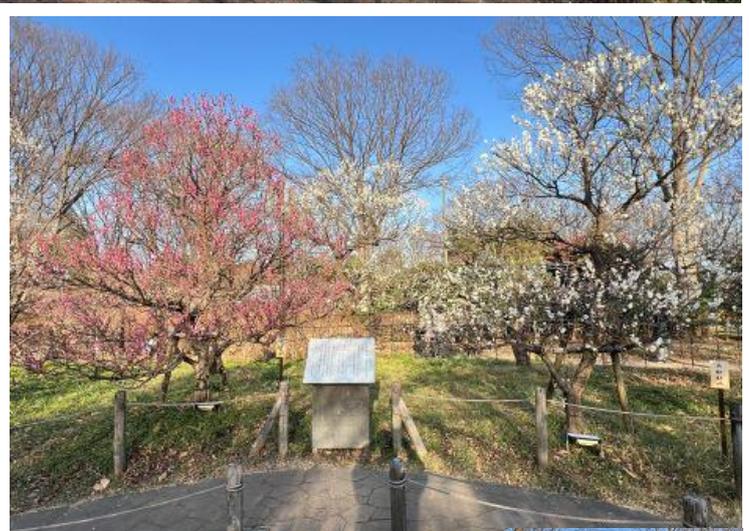
←万葉の歌碑 万葉集にも詠まれている府中に歴史有



旧府中町役場とその内部

【梅林】





↑ 太宰府天満宮 説明板  
 「東風吹かばにおいおこせよ梅の花  
 主なしとて春な忘れそ」と菅原道真  
 が詠み 飛梅の紅白梅であると説明されている  
 →園内に流れる小川





出口にて しだれ梅をバックに記念撮影（下段は牧野さん撮影）



打ち上げ風景(右下の中島さんの奥様がオーダー役でした 感謝)

【俳句】

桑 田 青 三	<p>赤と白勝負は尽きぬ梅の園</p> <p>梅園の木々それぞれに名札かな</p> <p>坂下り川渡りなお梅の園</p>
------------------	--

志 賀 勉	<p>春一番 郷土の森を 吹き抜けり</p> <p>盆梅に 入陽の影の 移ろへり</p> <p>神前に そびゆる樺 四温晴</p> <p>府中なる 丘に梅園 見晴るかす</p> <p>春陽かげり 名物団子の 売り切れり</p>
-------------	---

馬 道 哲	<p>春暑し友と語りて遊歩道</p> <p>春一番満開の香も飛びて散り</p> <p>春愉し江戸の語る高札場</p>
-------------	--

## 【編集後記】

心配した梅の花は、満開でした。春一番が吹き、ほんのり香る梅の香も飛散したのは残念でした。川口在住の私の英会話の先生も授業後に、前日に行っていたとのこと。一生懸命必死に英語で報告したのだが、同じ景色を眺めていたとは偶然にも驚愕です。

府中は、武蔵国の国府が置かれた場所。いくつもの街道の交差する江戸から四つ目の宿場町でした。横浜から北上し府中・調布・高円寺・新宿内藤を経て日本橋に入る。高札場で人が集まっているのを見てお声がけしてくれたボランティアガイドの方から聞くとやはり宿場町にはどこにでもある遊廓があった場所は、大きな土地でお社も現存。こんなことは彼女らがいないと解からない。7コースあるらしく完歩すると記念品が頂けるらしい。散策の会に生かすべくトライしてみる価値は、有りそうだ。

新会員の寺岡さんは、飲めないお酒にもお付き合いいただいた。寺岡さんの分はみなで割り勘でした。また来てほしい(二年半前の私にこんなおもてなしは無かったと思う)

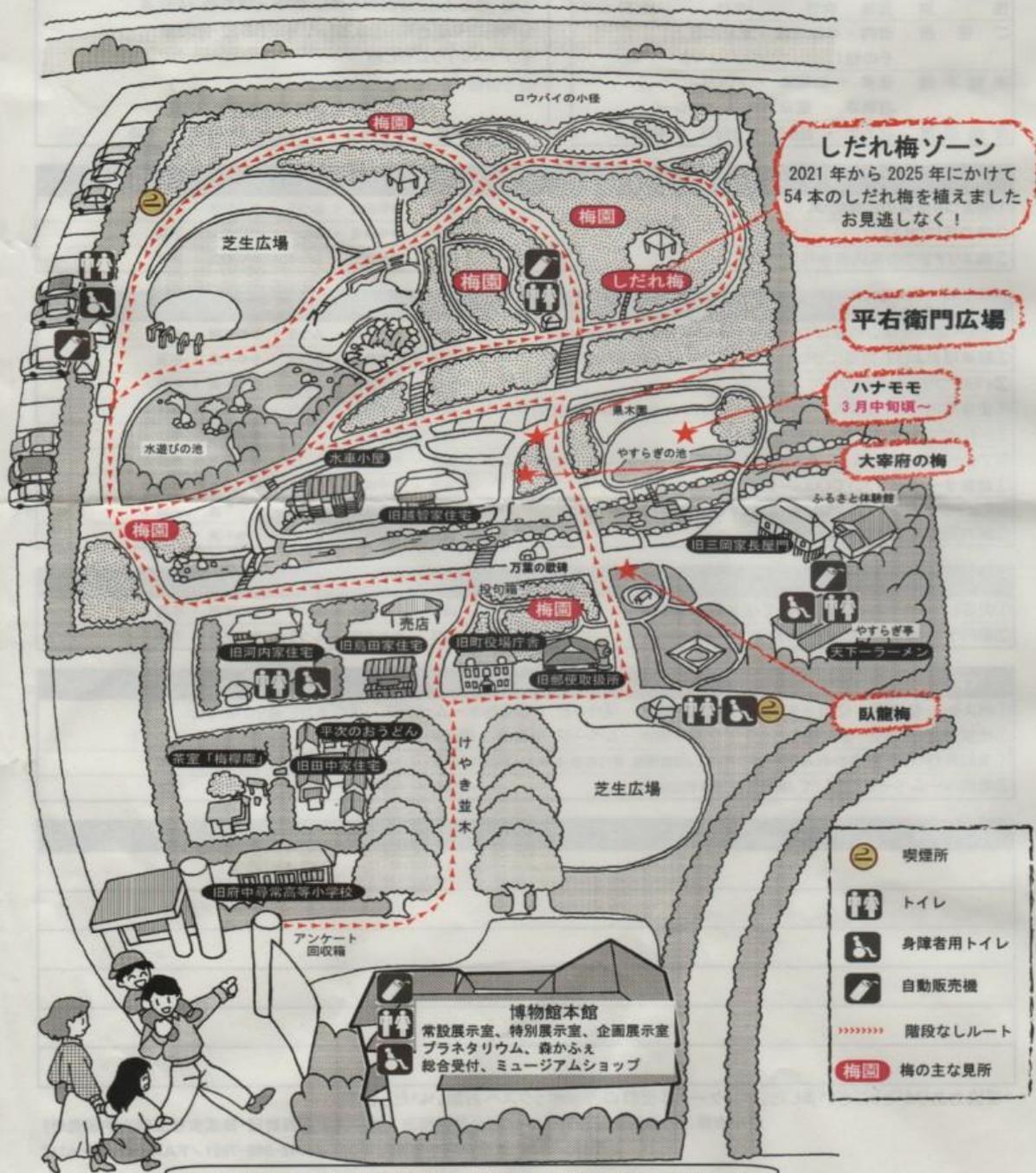
**みんなで歩くといろんなことに気が付きさらに知識も増える。なんと言っても楽しい！**

**今回も良い散策の会でした。これからも皆さま、よろしくお願い致します。**

馬道

↓梅まつりマップ有

# 郷土の森 梅まつりマップ



**しだれ梅ゾーン**  
2021年から2025年にかけて  
54本のしだれ梅を植えました  
お見逃しなく！

**平右衛門広場**

**ハナモモ**  
3月中旬頃～

**大宰府の梅**

**臥龍梅**

- 喫煙所
- トイレ
- 身障者用トイレ
- 自動販売機
- 階段なしルート
- 梅園** 梅の主な見所

車椅子使用、または階段の昇り降りが難しいお客様で、梅の見所に行かれる際は、 で示された「階段なし」ルートをご利用ください